

## 令和4年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	2	学校名	静岡県立松崎高等学校	記載者	新家 輝男
------	---	-----	------------	-----	-------

## 1 目指す学校像

## (1) 教育目標

校訓「求めて学び 耐えて鍛えよ」のもとに、若者らしい正義感をもって、真理探究に対して妥協を許さず、思春期の悩みや苦しさを乗り越えて、心身の鍛錬にひたむきに努力する生徒を育成する。

また、地域の学校としての強い信頼を構築していくために、「連携型中高一貫教育」と「共生・共育」を推進し、連携中学校、伊豆の国特別支援学校伊豆松崎分校及び地域社会との連携・協力のもとに教育活動を行うにあたっては、以下の3点を基本目標とする。

- ① 生涯にわたり学び続ける態度と能力を培う。
- ② 自主自立の精神を養い、心豊かな社会人を育てる。
- ③ キャリア教育を推進し、郷土に貢献する人材を育成する。

## (2) 目標具現化の柱

- ア 確かな学力を育成し、社会を生き抜く力を身に付ける。(①)
- イ 高い道徳観と規範意識を育成し、心豊かで健康な社会人としての良識を培う。(②)
- ウ キャリア教育を通じて、郷土に貢献し、社会の発展に寄与する人材を育成する。(③)
- エ 地域と連携し、連携型中高一貫教育を発展的に推進する。(①③)
- オ 安心・安全に生活できる環境を整備する。
- カ 教職員の研修・研究活動を推進し、資質能力と指導力の向上を図る。(①)
- キ 教職員自らが適切な勤務管理を行う。(ワークライフバランスの確立)
- ク 効率的で適正な事務を執行する。

自己評価 基準は以下のとおりとする。

A：十分目標を達成することができた	B：おおむね目標を達成することができた
C：あまり目標を達成することができなかった	D：ほとんど目標を達成することができなかった

様式第5号

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	<b>確かな学力を育成し、 社会を生き抜く力を身に付ける。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に興味をもって取り組む生徒が70%以上</li> <li>・授業が分かる生徒が70%以上</li> <li>・年2回以上の授業参観</li> <li>・授業アンケートの実施</li> <li>・年間を通した各教科の中高交流</li> <li>・新学習指導要領に則り、授業改善に取り組んだ教員が90%以上</li> </ul>	A	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に対する姿勢が改善されたことはとても良かった。</li> <li>・授業態度がまじめです。</li> <li>・先生方の授業改善や研修の成果が表れて授業が分かる生徒の割合が高く、とても良いと思いました。</li> <li>・自発的学習については個人差もあり、改善するのは大変だと思います。</li> <li>・読書指導は常に生徒に働きかけ、工夫されているのでこれからも継続してほしいと思っています。</li> <li>・一部の生徒に、自発的に学習に向かわない子がいるのは大変もったいない。全ての生徒が自発的に学習に向かうようになってほしい。協力は惜しまない。</li> <li>・授業に興味を持って取り組む、授業がわかるという目標が達成できているのは良いことだと思います。先生たちの努力している成果も出たのだと思います。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自発的学習1時間以上と答える生徒が 特進 90%以上 総合 40%以上</li> </ul>	C		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書1か月1冊以上の生徒が60%以上</li> </ul>	B		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校全体で統一的な評価を行う。</li> <li>・生徒・保護者への適切で公平な説明をする。</li> </ul>	A		

イ	<b>高い道徳観と規範意識を育成し、心豊かで健康な社会人としての良識を培う。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間出席率 99%以上</li> <li>・年間遅刻総数 150回以下</li> <li>・清掃に集中して取り組む生徒が 90%以上</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅刻数を減らしていただきたいです。</li> <li>・出席率は良いと思います。</li> <li>・双獅祭は楽しいものでした。</li> <li>・掃除する姿も良いです。</li> <li>・高い出席率や双獅祭への取組など、生徒の皆さんの生き生きとした姿がとても良いです。</li> <li>・分校さんとの交流もぜひ進めていただいて、共生共育が充実するように希望しております。</li> <li>・精神的に不安定な生徒に関しては、早めに寄り添って支援ができるといいのですが。</li> <li>・先生方の多くが生徒中心に接してくださっているのが伝わる。</li> <li>・出席率、遅刻数などの目標はしっかりと達成していかないとならないことだと思います。社会に出て、時間を守るといふことはかなり重要なことだと思うからです。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊豆松崎分校と年間を通して計画的に交流する。</li> <li>・人権に関する情報を発信し、意識を高める。</li> </ul>	A		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・信頼できる先生がいると答え生徒が 80%以上</li> <li>・自ら進んで挨拶できる生徒が90%以上</li> <li>・常に正しい服装の生徒が90%以上</li> <li>・学校が楽しいと感じる生徒が 80%以上</li> </ul>	A		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・双獅祭等の学校行事を生徒会主体で運営する。</li> </ul>	A		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全部活動が目標を達成する。</li> <li>・新体力テストで前年より記録を伸ばす生徒が 70%以上</li> </ul>	B		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病治癒率が前年より上昇する。</li> <li>・朝食摂取率が 100%。</li> <li>・毎朝の健康観察を行う。</li> </ul>	B		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の心の問題に対して S C、学年、課、担任の間で情報を共有し、連携して支援する。</li> </ul>	A		

ウ	<p>キャリア教育を通じて、郷土に貢献し、社会の発展に寄与する人材を育成する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職率 100%</li> <li>・進路目標を確立(達成)できた生徒が 1年生 70%以上 2年生 80%以上 3年生 90%以上</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職内定 100%は素晴らしい。</li> <li>・工夫された進路指導等で進路の幅が広がり、充実してきているように感じました。</li> <li>・キャリア教育の在り方にもう一工夫あると良いと思う。全力で協力しますので外部の力を活用していただきたい。</li> </ul>
エ	<p>地域と連携し、連携型中高一貫教育を発展的に推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高での定期的な意見交換を行う。</li> <li>・令和5年度から新しい「西豆学」の運用を行う。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高連携の交流は年々向上していて安心です。</li> <li>・2030 松崎プロジェクトとの関わりでは、とてもしっかり取り組んでくれました。</li> <li>・西豆学の見直しで、発表のためではなく自分自身が主体となり活動を考えるという表れがとても良いと思いました。指導される先生方は大変だと思いますが、とても良い活動になることを期待しております。</li> <li>・生徒だけでなく、先生方と地域の連携がまだ足りていない。</li> <li>・地域との連携は新聞記事等にもなっており、しっかりできていると思う。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・推進会議、運営委員会、各教科部会等を開催し、連携行事を円滑に実施する。</li> <li>・地域への発信を定期的に行う。</li> </ul>	A		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ホームページやSNS等の更新を行事ごと適宜行う。</li> </ul>	A		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度実施の式典準備が完了する。</li> <li>・生徒会を中心とした地域貢献活動に取り組む。</li> </ul>	A		

オ	<p>安心・安全に生活できる環境を整備する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内外、通学路等の点検を行う。</li> <li>・交通指導員の指導件数を年間10件以内にする。</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災訓練にも参加してくれるとありがたい。</li> <li>・校舎の老朽化が心配されます。お金のかかることですが、トイレだけでも使いやすく、美しくなると学校生活もより明るくなると思います。</li> <li>・防災に関することを、もっとリアルな形で強力に自治体と連携して訓練できると良い。</li> <li>・完全だとは思えませんが、環境整備の改善はきりがないので現状で良いと考えます。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険箇所の把握に努めるため、週1回以上の校内巡回を行う。</li> </ul>	A		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内避難訓練を3回実施する。</li> <li>・地域防災訓練への生徒の参加率が90%以上</li> <li>・緊急時連絡メールを、全学年で90%以上の保護者及び生徒が登録する。</li> </ul>	B		
カ	<p>教職員の研修・研究活動を推進し、資質能力と指導力の向上を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回以上の全体研修会を実施する。</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に対してとても努力されています。これからもよろしくお願いいたします。</li> <li>・授業はよく工夫していると感じました。</li> <li>・伊豆松崎分校さんとの有意義な研修が反映されると良いと思います。</li> <li>・松崎、西伊豆の子供を育てるため、地域や町教委とのつながりを深くしてほしい。</li> <li>・地域によって学校の対応には違いがあると思います。他校に合わせようとするは無理もあるのではないかと思います。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の教職員面談において、自己の課題と達成目標を確認する。</li> </ul>	A		

様式第5号

キ	教職員自らが適切な勤務管理を行う。(ワークライフバランスの確立)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月間の時間外業務が80時間以上になった場合には、自己診断チェックリストを提出し、必要に応じて管理職と面談を行う。</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き勤務時間の削減に努めてください。</li> <li>・働き方改革が言われていますが、先生方はボランティア精神でどうしても働いてしまうので思い切って休んでください。</li> <li>・先生方が忙しすぎると思う。</li> <li>・地域と連携する活動等をどこまで業務としてみるかの課題がある。</li> </ul>
ク	効率的で適正な事務を執行する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監査や検査等で指摘がないようにする。</li> </ul>	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆さん親切で気持ち良いです。いつもありがとうございます。</li> <li>・いつも親切、迅速、適切な対応と感じています。</li> <li>・松高を支えていただいて、いつもありがとうございます。</li> <li>・事務の執行はよくできているように思える。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口や電話での対応において、苦情がないようにする。</li> </ul>	A				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務室からの連絡や提出書類については、職員、生徒及び保護者に分かりやすいものとする。</li> </ul>	B				